

12月定例会の概要

提出された議案は、すべて原案どおり可決

12月定例会は、12月2日から16日まで15日間の会期で行われました。

提出された議案は、一般会計補正予算など16件と、議員発案の意見書4件のほか、継続審査となつていた平成20度一般会計決算及び特別会計決算認定1件で、審議の結果、すべての議案を可決しました。

また、請願陳情は2件を採択、3件を一部採択、1件を不採択、3件を継続審査としました。

- ◆国土利用計画を定めます。
- 能代市区域における国土の利用に関する計画を定めます。
- (可決19人、否決8人)

主な単行議案

- ◆能代市立診療所設置条例の一部を改正します。
- 平成22年4月1日から種梅出張所を廃止し、富根診療所において新たな体制で診療を行うものです。
- ◆指定管理者を指定しました。

※いざれも、指定期間は平成22年4月1日～平成25年3月31日の3年間です。

【能代市農林漁家婦人活動促進施設】

仁鮎部落 区長 畠山昭平
山谷自治会 会長 大倉利夫

◆浄化槽の設置に係る分担金の算出方式を変更します。

これまで設置工事費の一定割合を分担金としていたものを、平成22年4月1日から5～10人槽は標準事業費、11～50人槽は設計額の一定割合とする方法に変更するものです。(可決25人、否決2人)

◆能代市発熱外来センターの設置期限を延長します。

能代市発熱外来センターの設置期限を平成22年3月31日まで延長します。

◆既存小規模福祉施設のスプリンクラー整備を補助します。

537万3千円

スプリンクラーの設置義務が発生した既存小規模施設へ補助します。

◆法人保育所等運営費負担金を増額します。 4659万6千円

保育単価の改正や入所児童数の増のため、予算を増額して対応します。

◆認可保育所運営費を増額します。
1305万5千円
低年齢児入所児童数の増加によるものです。

21年度一般会計補正予算

補正予算（第11号）は1200万円の追加、補正予算（第12号）は4100万円の追加、補正予算（第13号）は1152万8千円を追加し、予算総額は271億8953万6千円となりました。

なお、補正予算第11号及び第13号は全会一致、第12号は賛成多数（可決25名、否決2人）でそれぞれ可決しました。

補正予算の主な内容・事業

◆プレミアム付き商品券の発行に補助します。 1200万円

能代商工会議所と二ツ井町商工会が発行する商品券のプレミアム分を補助します。

◆防災対策費 270万6千円

全国瞬時警報システム受信設備を設置します。

◆障害者自立支援給付費等事業費 9491万2千円

給付費単価や利用者の増によるものです。

21年度特別会計補正予算

下水道事業特別会計

浄化槽整備事業特別会計

国民健康保険特別会計

介護保険特別会計

いずれの会計も賛成多数（可決25人、否決2人）で可決しました。

20年度能代市一般会計決算及び特別会計決算の認定について

11月5日に13名の委員からなる決算特別委員会で審査し、本会議において賛成多数（可決25名、否決2人）で認定しました。審査内容は10ページを御覧下さい。

その他可決された議案

- 能代山本広域市町村圏組合規約の一部変更について
- 能代市手数料条例の一部改正について
- 21年度水道事業会計補正予算 (可決25人、否決2人)

◆二ツ井小学校建設事業費 2710万2千円
第四小学校建設に伴う備品等を購入するものです。